

平成 27 年度 公益財団法人日本体操協会

第 3 回理事会議事録

1.日 時 平成 28 年 3 月 20 日（日） 13 時 00 分～14 時 10 分

2.場 所 東京プリンスホテル 3F ゴールデンカップ

3.出席者 <理事>

二木会長、塚原副会長、具志堅副会長、渡辺専務理事、遠藤常務理事、
竹内常務理事、水鳥常務理事、塚原千恵子常務理事、山崎常務理事、
山本常務理事、米田常務理事、福井理事、加納理事、田坂理事、村木理事
15 名

<欠席>

石崎副会長、竹村常務理事、張西常務理事、荒木理事、長谷川理事
5 名

<監事>

監物監事、竹田監事 2 名

4.資料の確認

<事前資料>（公財）日本体操協会平成 27 年度第 3 回理事会資料

第 1 号議案 .平成 28 年度事業計画について

第 2 号議案 平成 28 年度予算について

報告事項 各強化本部の強化指針について

<当日資料> 第 3 号議案 器械・器具検定規程改定について

第 4 号議案 国際体操連盟（2016 年度役員改選）役員
立候補者について

5.権限審査 定款第 7 章第 39 条の定足数（10 名）を超えて 15 名の出席ですので
本会議は合法的に成立していることを渡邊事務局長より報告した。

6.議長就任 定款第 7 章第 38 条(議長)の定めるところにより、二木会長が議長に就任
した。

7.議事録署名人

議長は、議事録署名人として議長ならびに竹内常務理事の 2 名を指名し、議場に諮り、全員が賛同した。

なお、出席監事 2 名は定款第 4 3 条第 2 項の規定により、理事会議事録に記名押印することとなる。

8.審議事項

第 1 号議案（専務理事）平成 2 8 年度事業計画について

渡辺専務理事より、平成 2 8 年度予算につき、資料に基づき、詳細に説明・報告した。

事業方針：今年度スローガン 夢の実現
リオデジャネイロ オリンピック
国際体操連盟（F I G）総会東京大会の成功

公益目的事業

国際貢献事業 人材派遣・受入等積極展開
競技力向上・選手派遣事業 オリンピック、各種競技会への参加
講習会・指導者養成・資格認定・検定事業
競技会等開催事業 体操競技・新体操・トランポリン・一般体操
地域関連事業、体操スクール等
2020 東京五輪事前合宿地誘致
2016 リオオリンピック帰国報告演技会開催

収益事業

マーケティング事業
出版物販売事業

議長は、渡辺専務理事の説明に対し、質問・意見の有無を確認し、議場に諮り、第 1 号議案は原案通り、承認・可決された。

第2号議案（専務理事） 平成28年度予算について

渡辺専務理事より、資料に基づき、詳細に説明・報告した。

予算規模	
経常収益	1,150,857 千円
事業費	995,770 千円
固定費	119,737 千円
収支差額	35,350 千円

平成27年度収支予算 37,873 千円に対して、実績推定 40,000 千円見込む

公益事業会計：男女体操、新体操、トランポリン強化本部

事業委員会(競技会)、審判委員会、トランポリン委員会

体操スクール、一般体操委員会、地域委員会、

アスリート委員会、アクロ委員会、総務委員会、

マルチサポート・コーチ育成委員会等

収益会計：マーケティング関係

出版物販売

固定費等について、各ポイントを中心に特記事項等の説明を行った。

議長は、渡辺専務理事の説明に対し、質問・意見の有無を確認し、議場に諮り、第2号議案は原案通り、承認・可決された。

第3号議案（総務委員会） 器械・器具検定規程改定について

遠藤総務委員長より、資料に基づき、提案説明があった。

趣旨はトランポリンとの一体化と実態に合わせた改定である。

器械・器具の検定料および新体操競技用手具検定料については議場でいろいろ意見が出された。

議長は、遠藤総務委員長の説明に対し、質問・意見の有無を確認し、議場に諮り、検定料の一部修正について、明確な裏づけをもった設定を総務委員会に一任することで、承認・可決とした。

第4号議案（専務理事）国際体操連盟（2016 役員改選）役員立候補者について

渡辺専務理事より、次のとおり、提案説明が行われた。

会長立候補者	専務理事	渡辺守成（筆頭理事 2012～現任）
男子体操技術委員立候補者		富田洋之（2012～現任）
女子体操技術委員立候補者		張西芳枝（2001～現任）
新体操技術委員立候補者		関田史保子（2001～現任）
一般体操委員立候補者		荒木達雄（2001～現任）
エアロビック技術委員立候補者		八木タミー（1998～現任）

議長は、渡辺専務理事の説明に対し、質問・意見の有無を確認し、議場に諮り、第4号議案は原案通り、承認・可決された。

渡辺専務理事より、立候補に当たり、抱負が表明された。

国際体操連盟および日本体操界のプレゼンスの一層の向上に努力する所存

以上で審議事項のすべてを終了した。

報告事項1 各強化本部の強化指針について

水鳥体操男子本部長、塚原体操女子本部長、山本トランポリン本部長より、平成28年度の強化指針他が報告された。

その後、個別の質疑応答等があった。

9.閉 会 議長は、すべての事項の終了を確認し、14時10分閉会を宣言した。

平成28年3月20日

議事録署名人 二木 英徳

議事録署名人 竹内 輝明

議事録署名人 監物 永三

議事録署名人 竹田 幸夫